

広報

く 留 め 久 留 米

KURUME CITY PUBLIC RELATIONS

2022
令和4年
10
No.1531

市美術館「生誕 140 年ふたつの旅」 ④
地域福祉の重層的支援体制整備進む ⑦

新ワクチンの接種開始 ⑥
生涯学習のすすめ ⑩



和洋生菓子物流拠点が久留米に

和洋生菓子を製造・販売しているあわしま堂の「久留米・うきは物流センター」が完成し、8月26日に内覧会が行われました。物流センターの敷地面積は約2万3000㎡、鉄骨造の平屋建てで、直売所が併設されています。九州・山口各地へのアクセスの良さから場所を久留米に。傳長秀文代表取締役社長は「今後、地域の人に楽しんでもらうための企画を考えていきます」と話しました。



直売所「あわしまる」の前でテープカット。名前は田主丸と掛けています。10月1日グランドオープンです

アビスパ福岡とスポーツ振興へ

9月6日、市とサッカーチームJ1のアビスパ福岡がフレンドリータウン協定を締結しました。スポーツを通じた地域活性化を目指します。今後イベントの開催やサッカー教室の実施などを行っていきます。アビスパ福岡の川森敬史代表取締役社長は「久留米から選手が生まれ、その選手が久留米に活力と夢を与えていくような循環を作りたい」と話しました。



協定を結んだ自治体は久留米市が15番目。協定書に署名した川森社長（右）と原口新五市長

非常時の電力を供給し合う

8月29日、市は複数企業と防災連携協定を締結しました。相手は福岡トヨタ自動車、トヨタ自動車九州など。非常時にハイブリッド車を発電機として使える装置「Re-Q」が福岡トヨタから提供されました。同じ発電機を持つ宮若市、みやま市、広川町も参画し、災害時には自治体間で貸し出し。相互扶助ネットワークを構築し、地域防災力の向上を図っていきます。



発電機 Re-Q を車両に接続すると、1回の給油で大人10人が快適に過ごせる2日分の電力量を供給できます

久留米入城400年記念雅楽公演

9月18日、久留米シティプラザで大名有馬家久留米入城400年を記念する「雅楽源氏物語」が開催されました。日本を代表する雅楽団体「東京楽所」が演奏。有馬家16代当主有馬頼央さんのあいさつに続き、娘で次期当主の里佳さんが、十二単を着て「天之産」を舞いました。源氏物語ゆかりの演目で艶やかな王朝絵巻の世界を繰り広げました。



「天之産」は久留米藩10代藩主頼永の妻・晴姫が詠んだ和歌に曲を付して作舞したオリジナルの神楽です

市長が百寿を祝い訪問

9月16日、原口新五市長が今年度100歳を迎える人を訪問し、長寿を祝いました。市では、104人が100歳を迎えます。山川町の自宅で息子と暮らす平井静子さんは、趣味の電子オルガンの演奏と歌を披露。平井さんは「今日のような日が迎えられる、とても幸せです。長寿の秘訣は、人の話をよく聞いてけんかをしないことです。長生きできるような頑張りです」と話しました。



原口市長（左）から表彰状を受け取った平井静子さん（中央）と息子の平井好男さん

3年ぶりに大獅子が目覚める

9月17日、町民の森で第50回城島ふるさとまつりが3年ぶりに開催されました。台風の影響で1日のみの縮小開催。それでも、会場は約1万人の客でにぎわいました。会場には高さ5mの赤と黒の大獅子が鎮座。城島龍神太鼓やよさこいダンス、ひよっこ踊りなどが次々と披露されました。飛び入り参加もあり、会場は大きな拍手があがっていました。



台風のためパレードなどは行われませんでしたが、巨大な獅子を間近で見ることができました

市公式 SNS で情報発信中

災害や新型コロナなどの緊急情報はもちろん、暮らし、観光、イベント情報など生活に役立つ情報をさまざまな方法で発信中。

 ホームページ 市民の皆さんに必要な行政情報	 ライン 「選べる×届く」お役立ち情報
 ユーチューブ 旬な話題や市長記者会見など	 フェイスブック タイムリーなイベント情報
 くるっば ツイッター くるっばのつぶやき	 くるっばぐらむ 久留米の魅力をゆるっと紹介

※ QR コードは株式会社デンソーウェブの商標登録です

TV・ラジオで放送中

KBC テレビdボタン

- ①テレビでKBCを視聴
- ②リモコンの「d」ボタンを押す
- ③市の情報を最大12項目表示

ドリームスFM (76.5MHz)

- ・広報くるめラジオ版 (月～金) 12時5分
- ・インクルージョンのin久留米 (土) 14時48分。お笑い芸人が久留米のよかとこを配信

インクルージョン (福岡よしもと)



今月の表紙 // 体験して宇宙を実感した2日間



9月3日と4日、久留米シティプラザで「めくるめく宇宙博」が行われました。体験コーナーもあり、親子連れでにぎわっていました。



青木繁《海の幸》1904年
石橋財団アーティゾン美術館蔵 重要文化財



坂本繁二郎《放牧三馬》1932年
石橋財団アーティゾン美術館蔵

生誕140年 ふたつの旅 青木繁×坂本繁二郎

青木と坂本の名画が里帰り

10月29日(土)から久留米市美術館で「生誕140年ふたつの旅 青木繁×坂本繁二郎」が開催されます。日本の近代洋画界に大きな足跡を残した2人の作品約250点を展示。美術館のリオープンを飾るにふさわしい展覧会です。



フランスの人々をも魅了
青木繁と坂本繁二郎。くしくも二人は、明治15年に久留米市に生まれ、同じ高等小学校と洋画塾で学び、画家を志しました。青木は東京美術学校（現東京藝術大）在学中に画壇に登場します。若くして評価されますが、華々しいデビューとは対照的に、晩年は九州各地を放浪。中央画壇への復帰もかなわず、わずか28歳の若さで亡くなりました。一方の坂本は、青木に触発されて上京し、数年遅れてデビューを果たします。
青木の没後、坂本は青木の作品が散逸することを心配し、石橋正二郎（のちのブリヂストン創業者）に、作品の収集を勧めます。正二郎が集めた作品のうち、日本近代洋画の多くは、長い間、石橋美術館（現在の久留米市美術館）で展示されてきました。平成28年、美術館の運営が久留米市に移行したことに伴い、作品の大半は東京へ。翌年、石橋財団コレクションのうち76点がフランス・パリの「オ

ち―坂本繁二郎」、「交差する旅」の4章に分けて紹介します。二人が、唯一同じ題材「能面」を描いた作品の同時展示も実現。日本の洋画が成熟へと向かう時代の流れの中で、独自の作風を探索した青木と坂本。二人の生涯を交差させながら「ふたつの旅」をひもといていきます。



石橋財団コレクション展に訪れる人々にぎわうオランジュリー美術館

ランジュリー美術館」で展示されます。特に青木の「海の幸」が、海を渡り海外で紹介されたのはこれが初めて。ルノワールやセザンヌなどの西洋の名画の中で、「海の幸」は最初の部屋に登場し、来館者42万人を魅了しました。自然の中で生きる人間の生命力を描いた作品は、ヨーロッパでの日本近代洋画への関心を高めました。

66年ぶり待望の二人展

久留米市美術館は、美術館搬出
入口棟整備のため、約10カ月間

美術館搬出入口等工事が完成

昨年12月から10カ月の休館を経て、大型エレベーターを備えたトラックヤードが完成しました。重要文化財や大型作品も天候に左右されることなく、安全に搬出入することができ、さらなる展覧会の充実に。大規模な工事は、美術館を支援する公益財団法人石橋財団による寄付事業として施工されました。文化センター庭園内のライトアップ設備も充実します。

休館していました。10月29日(土)にリオープンします。第1弾は、青木繁と坂本繁二郎の生誕140年を記念した展覧会です。幼少期からお互いを意識し、切磋琢磨しながらも、作風も性格も全く異なる二人の代表作を含む約250点を展示します。それぞれの回顧展は、これまで何度も開催されていますが、同時に開催する二人展は、昭和31年に石橋美術館で開かれた「青木繁・坂本繁二郎作品展覧会」以来、66年ぶり。
それぞれの初期から晩年までの画業を「出会い」、「別れ」、「旅立

関連イベント

■講座 ふたりの「繁」が作り出した美術の世界 ■11月26日(土) 14時～15時30分。開場は13時30分から ■講師 森村泰昌さん ■石橋文化会館小ホール ■料金 無料。事前に申し込みが必要です。その他、講座やワークショップの開催も予定しています

◆会期 10月29日(土)から来年1月22日(日)までの10時から17時。入館は16時30分まで。12月13日(火)から紙作品を中心に展示の一部を入れ替えます。月曜日、年末年始(12月29日(休)から1月1日(祝))は休館。1月2日(祝)、9日(祝)は開館します。 ◆入館料 一般1000円、65歳以上700円、大学生500円、高校生以下無料。前売り券600円。チケットぴあ、ローソンなどで販売。11月3日(祝)、19日(土)は無料入館日
◎久留米市美術館 (☎0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)



新型コロナオミクロン株に対応

新ワクチンの接種開始

現在流行している、オミクロン株に対応するワクチン接種が始まります。対象は、2回以上接種した12歳以上の人です。
☎新型コロナウィルスワクチンプロジェクト (☎0942・30・9724、FAX 0942・30・9833)

ワクチンの種類が変わる

国は、新たなワクチン接種を決定しました。対象は、2回以上接種した12歳以上の人で、直前の接種から5カ月経過すると接種できます。今後、間隔は短縮する方向で検討しています。新ワクチンの接種は、現時点で一人1回で、費用は無料です。対象者が多いため、ワクチンの供給に合わせて順次対象を広げます。

市は、重症化リスクを踏まえ、4回目の接種対象者に、9月23日から新ワクチンの接種を開始して

■接種できる時期の目安



接種可能時期に合わせて、対象者にクーポン券を郵送します

います。10月7日(金)からは、教職員や保育園などの職員、消防団員などを対象に優先接種を行います。22日(土)からは、2回以上接種した人で、直前の接種から5カ月経過した全員が接種可能に。予約開始時期や接種会場など詳しくは、市ホームページなどで確認してください。

ワクチンの切り替えに伴い、10月22日(土)以降に接種する人のクーポン券を変更します。新しいクーポン券は桃色です。対象者には、10月中旬以降、接種可能時期に合わせて順次発送します。届き次第、予約・接種してください。

1・2回目未接種の人は、従来のワクチンを使用しますので、白色のクーポン券を持参してください。

コールセンターの連絡先 10月から変更

■新しいコールセンター連絡先 (8時30分から21時まで)
☎0120・567・981
FAX 092・712・8285

10月からコールセンターの連絡先が変わりました。従来の番号は使用できません。

小児ワクチン接種3回目開始

小児ワクチン3回目接種が始まっています。対象は5歳から11歳までの人で、2回目接種から5カ月以上経過した人。1・2回目接種も含め、接種会場など、詳しくは市ホームページなどで確認してください。

ワクチン接種の予約や変更

- 【集団接種】
 - ・市ホームページからWEB予約 (24時間予約可能)
 - ・コールセンター (新しい番号) (土・日・祝日を含む8:30~21:00)
 - ☎ 0120-567-981
 - FAX 092-712-8285 (耳の不自由な人専用)
- 【個別接種】
 - ・医療機関に直接予約



地域福祉の現場で進む重層的支援体制整備

官民複数で、つながりENJOY

地域には、一つの分野だけでは解決できない生きづらさを抱えた人が多くいます。久留米市は、誰も取り残さない支援体制の整備を進めています。

分野の垣根を越えて

市は、令和3年度から「重層的支援体制整備事業」を始めました。

この事業は、既にある仕組みを生かし、誰からのどんな相談も受け止める体制を整備。制度やサービスだけでは解決できない課題を抱える人や家族に寄り添い、一体的に支援しようという取り組みです。地域福祉課の上原敬子さんは「子どもや高齢者など福祉の窓口は、分野別に分かれています。社会が複雑化する中、課題を分けることが難しくなってきました。新事業では、行政や民間団体など関係機関が同じ目線で意見交換。少しずつ、支援者同士で支え合ったり、関係機関で課題を持ち寄ったりと垣根を越えた動きが生まれています」と話します。

誰かが寄り添う社会へ

介護が必要な親とひきこもりの子どもだけで孤立している世帯など、いくつも課題を抱えている人の支援は時間がかかったり、具体的な解決策がすぐに見つからなかったりします。その場合、誰かがつながり続け、支え合える関係があることが大切。「この事業を通じて、支援の専門職と市民の皆さんが重なり、暮らしの中での支え合いを増やしていきたい」と上原さん。その一歩として「身近で困っている人や気になる人がいたら、市や市社会福祉協議会に相談してほしい」とも話しました。

地域との関係を生かす

市社協は、支援が届いていない人たちにアプローチする役割を担っています。地域でひきこもりの人がいることを知り、支援につなぐことができたケースがあります。私たちがこれまで住民の皆さんと信頼関係を築いてきた強みを生かして、困りごとを抱えている人を支えていきたいと思っています。



久留米市社会福祉協議会 和田健さん

共に関わる存在が心強い

私たちは、障害のある人の相談を受けています。この事業を通して、本人と関係を築いた機関から円滑につながった事例がありました。寄り添っている人が他にいるのは心強いですね。本人が望む生活ができるように、さまざまな機関と共に支援を考え、地域の居場所や支え合いを生み出せるまちになることを期待しています。



久留米市北部障害者基幹相談支援センター長 藤井誠さん

重層的支援会議の様子。異なる分野からの意見で、視野が広がり、支援方法が変わることも



机を置かずに車座に。発言しやすくなる工夫です



地域福祉課 上原敬子さん



久留米シティプラザにあるサテライトスタジオでの収録の様子。オープニングから盛り上がる2人

久留米シティプラザにあるサテライトスタジオでの収録の様子。オープニングから盛り上がる2人

久留米シティプラザにあるサテライトスタジオでの収録の様子。オープニングから盛り上がる2人

久留米市出身・在住で、福岡よしもと所属のお笑い芸人・インクルージョンが、ドリームスFMで「久留米のよかとこ、おもしろかとこ」を届けるラジオ番組をスタートします。

久留米市出身の2人に白羽の矢が立ちました。

高齢者を狙ったニセ電話詐欺の被害が急増しています。

同級生お笑いコンビがくるめトーク

ラジオ番組「インクルージョンのin久留米」がスタート



環境交流プラザサポーター募集

特技や経験を生かし、都合がいい時間に活動できます。

知らないことも、少しずつ学びながらやればいいと、気楽な気持ちでサポーターを始めました。

水野幸子さん 子どものワクワクが楽しみ

サポーター歴5年目 水野幸子さん

「楽しい」が活動の原動力

宮ノ陣クリーンセンター環境交流プラザで、環境に優しい暮らしを来館者と共に考え、広めるボランティアの2人に話を聞きました。

野村健治さん 自分で考え行動できる人に

たまたま手にした一枚のチラシがきっかけ。65歳で退職し、これからは自分のために何かをやる

警告・録音で未然に撃退

ニセ電話詐欺を防ぐ電話機の設置を支援



犯人は録音を嫌がります

久留米警察署生活安全課 松岡誠倫さん

高齢者を狙った詐欺の大半は、固定電話にかかってくる。



サポーター歴2年目 野村健治さん



健しん会久留米クローバー会は健康増進のために太極拳を行っています



シニア脳トレ倶楽部は簡単な計算や漢字の問題、体を使ったレクリエーションを行います

あなたの学びたいを応援

生涯学習のすすめ



親木会は木版画を制作しています。作品展などに出品もしています



手話ダンスサークルカトリア会は歌詞を手話で表現。えーるピア久留米文化祭にも出演します



えーるピア久留米内の「生涯学習センター」は、皆さんの学びたい、やってみたいを応援しています。

学びで心を豊かに

生涯学習とはいつでも、どこでも、誰でも学べること。ボランティアやスポーツ、文化的なサークル活動などが幅広く含まれます。誰もが生きがいを持って心豊かに暮らすには、生涯にわたって学び、活動することが大切。コロナ禍で希薄になっている人とのつながりを作るきっかけにもなります。市では生涯学習、活躍できる環境を整え、学びを通じて、地域社会を支える人づくりを目指しています。生涯学習センターは市内に6カ所あります。生きがい健康づくり財団が運営するえーるピア久留米内の「久留米市生涯学習センター」は、さまざまなサークル活動や講座などを実施。各センターでもそれぞれ行っています。興味がある人は、気軽に生涯学習センターへ。
 ①久留米市生涯学習センター（☎0942・30・7901、FAX0942・30・7911）

市内の生涯学習センター

名称	連絡先
久留米市生涯学習センター	TEL 30・7901 FAX 30・7911
野中生涯学習センター	TEL 34・4996 FAX 34・5018
田主丸生涯学習センター	TEL 0943・74・4000 FAX 0943・73・4030
北野生涯学習センター	TEL 78・2308 FAX 78・7283
城島生涯学習センター	TEL 62・2110 FAX 62・4466
三瀬生涯学習センター	TEL 64・3020 FAX 64・4687

※市外局番の記載がない電話番号は「0942」を省略

えーるピア久留米文化祭が開催

日頃活動しているサークルの皆さんが一堂に発表します。ステージ部門や展示部門、無料体験コーナーなど。
 ■10月22日(土)、23日(日) 9時～17時。23日は16時閉場 ■申し込み不要



高齢者にインフルエンザ予防接種助成



早めの接種で感染対策

インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念される季節が近づいています。流行するインフルエンザウイルスも変化するので、毎年の接種が必要です。

高齢者のインフルエンザ予防接種費用を市が一部助成します。高齢者は重症化しやすいので、早めの接種を。今年からインフルエンザ予防接種と新型コロナウイルスの同時接種も可能になりました。医療機関によっては、同時接種ができない場合があります。かかりつけ医に直接、問い合わせてください。

- 対象者①接種当日65歳以上の人、②接種当日60歳以上65歳未満の人で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気か、免疫機能に重い障害がある人
- 費用 1650円（接種期間内1

予診表に記入後、接種を行います



回に限る。非課税世帯、生活保護受給世帯は無料。手続きが必要

- 接種期間 10月1日から来年1月31日(火)まで
- ①保健予防課（☎0942・30・9730、FAX0942・30・9833）

就労サポーターが寄り添い伴走支援



就職につながる講座受講と仕事探し

久留米市は、就職や転職を希望する市民の職業能力向上を支援します。対象は、新型コロナウイルスの影響などで求職活動をしている人。就職に役立つ講座の受講から仕事探しまで、切れ目なくサポートします。

久留米地域職業訓練センターが実施する講座の受講料負担を5分の1に軽減します。対象は、来年2月末までに修了する市が指定する講座。パソコン技能や経理、介護、電気技術など、さまざまなテーマがあります。

就職活動にも寄り添い

就職活動に不安がある人は、まずは、就労サポーターに相談してください。相談後、希望に合った講座を紹介します。受講終了後は、

今後の就職活動の進め方をサポーターと一緒に考えます。

■久留米市ジョブプラザ就労サポーター（本庁舎2階）
 ☎0942・30・9809
 FAX0942・30・9707

①労政課（☎0942・30・9046、FAX0942・30・9070）



就労サポーターが今後について一緒に考えます

10月 イベントカレンダー



久留米市公式ホームページ 検索

月	火	水	木	金
3 食品ロス削減パネル展 (10/17まで) JR久留米東西自由通路 ☎30-9143 ふれあいベビーひろば くるるん ☎34-5571	4 認知症介護電話相談 ☎30-9210	5 消費生活無料法律相談 えーるピア久留米 ☎30-7700 身体障害のある人のための無料相談 市総合福祉会館 ☎30-9035	6 お誕生日会 くるるん ☎34-5571	7
10 スポーツの日 イベント情報 LINE配信日 久留米三曲協会定期演奏会 シティプラザ ☎32-4477 はじめてのベビーマッサージ くるるん ☎34-5571	11 子ども子育てサポートセンター出張相談 くるるん ☎34-5571 柿狩り (12月上旬まで) うきは市・観光農園 ☎0943-76-3980	12 暮らしの無料相談 みんくる ☎080-3962-7126 うんどうあそび 児童センター ☎35-3809	13 トレーナーによる運動指導 荘島体育館 ☎33-5453 くらしのカレッジ 化粧品 YouTube ☎30-7700 ランチタイムコンサート 六角堂広場 ☎33-2271	14 らっくらぶ 各子育て支援センター ☎78-7222 離乳食相談会 くるるん ☎34-5571
17 食品ロス削減パネル展 (10/31まで) 本庁舎2階 ☎30-9143 ふれあいベビーひろば くるるん ☎34-5571 在宅医療介護市民公開講座 (10/23まで) YouTube ☎34-4163	18 男女共同参画講座 城島ふれあいセンター ☎62-6226 お仕事相談カフェ 児童センター ☎35-3809 おばけの手形アート 児童センター ☎35-3809	19 消費生活無料法律相談 えーるピア久留米 ☎30-7700 大きくなったかな 児童センター ☎35-3809	20 ベビーマッサージ講習 ゆうゆう ☎65-1200 手作りみそ教室 ふれあい農業公園 ☎47-6065 久留米の祭りの歴史 北野生涯学習センター ☎78-2308	21 手作りおもちゃとおしゃべり会 児童センター ☎35-3809 にこにこリズム くるるん ☎34-5571
24 シティプラザ休館 はじめてのベビーマッサージ くるるん ☎34-5571	25 イベント情報 LINE配信日 食育講座 幼児食とおやつ コスモすまいる北野 ☎47-2021 ガーガー鳥さんをつくろう 児童センター ☎35-3809 チェス入門講座 えーるピア久留米 ☎30-7900	26 ビリビリ破りあそび 児童センター ☎35-3809 子育て健康相談 くるるん ☎34-5571	27 トレーナーによる運動指導 荘島体育館 ☎33-5453 田主丸歴史講座 そよ風ホール ☎0943-74-4000 ストレッチでスキップ 児童センター ☎35-3809	28 幼児運動教室 えーるピア久留米 ☎35-3809 誕生会・パネルシアター 児童センター ☎35-3809 みんなでおしゃべり会 園探し くるるん ☎34-5571
31 ふれあいベビーひろば くるるん ☎34-5571 	11/1 広報紙発行日 認知症介護電話相談 ☎30-9210	2 身体障害のある人のための無料相談 市総合福祉会館 ☎30-9035	3 文化の日 ふれあい登山 高良山 ☎35-3809 センターであそぼう 児童センター ☎35-3809 一の瀬焼秋の陶器まつり うきは市・各集元 (11/6まで) ☎0943-77-2749	4

見やすいところをクリックして活用してください。

イベントカレンダーは取り出せます。

イベントや市役所の窓口情報をお知らせします。久留米広域連携中枢都市圏や筑後川流域クロスロード協議会を構成する市町のイベントも掲載

土	日
1 広報紙発行日 くるめフォーラム (10/7まで) えーるピア久留米 ☎30-7800 ミュージカル「DOROTHY」 (10/2まで) シティプラザ ☎36-3000 そよ風寄席 三遊亭小遊三独演会 そよ風ホール ☎0943-74-4000	2 Kurume こくさい Day 六角堂広場 ☎31-1717
8 リサイクル宝の市 (10/16まで) 宮ノ陣クリーンセンター ☎30-9143 発心コンサート (10/9まで) 水天宮 ☎080-3227-8788 大川木工まつり (10/10まで) 大川市・大川産業会館など ☎0944-87-2101	9 くるめライブチャレンジ シティプラザ ☎33-2271 プリチストン吹奏楽団久留米定期演奏会 (10/10まで) 石橋文化センター ☎37-5100
15 おもちゃ病院 石橋記念くるめつ子館 ☎35-8411 こどものあそびば シティプラザ ☎36-3000 初心者のためのパソコン無料相談会 北野生涯学習センター別館 ☎78-2308	16 シン・サンデーリサイクル 宮ノ陣クリーンセンター ☎30-9143 これからはじめるフォトショップ講座 基礎編 城島ふれあいセンター ☎62-6226 とす長崎街道まつり 鳥栖市・長崎街道 ☎83-8415
22 コスモフェスティバル (10/30までの土日) コスモパーク北野など ☎78-3311 人権のつどい 明星中学校、東国分小学校、高良内小学校 ☎21-9468 竹あかりナイト in 図書館 基山町・町立図書館 ☎92-0289	23 ケロボンズ ファミリーコンサート そよ風ホール ☎0943-74-4000
29 親子でハロウィンのお菓子作り ふれあい農業公園 ☎47-6065 生誕140年 青木繁×坂本繁二郎 (1/22まで) 市美術館 ☎39-1131 手づくり楽器を作るう 久留米信愛短期大学 ☎43-4532	30 筑後川河川美化 ノーボイ運動 百年公園芝生広場 ☎30-9075 あそび塾 児童センター ☎35-3809 お茶を楽しむ会 青木繁旧居 ☎39-3575 大曲翔 バイオリンリサイタル シティプラザ ☎050-3188-3382
5 子育て応援セミナー 南部保健センター ☎0943-72-4550 小学生運動あそび・かけっこ教室 えーるピア久留米 ☎35-3809 ふるさとみづま祭 (11/6まで) 水沼の里 2000年記念の森 ☎64-2315	6

市の人口 令和4年9月1日現在			
		前月比	前年同月比
人口	302,621 人	-46	-996
男	143,719 人	-43	-493
女	158,902 人	-3	-503
世帯数	140,045 世帯	+74	+1,646

今月の納付 (10月分)			
口座・納付書	市・県民税	3期	10月31日(月)
	国民健康保険料	5期	
	介護保険料	5期	
	後期高齢者医療保険料	4期	
年金天引き	市・県民税		10月14日(金)
	国民健康保険料		
	介護保険料		
	後期高齢者医療保険料		



新型コロナ

発熱などの症状が出たら	
市新型コロナ相談センター (24時間対応)	☎0942・30・9750 FAX 0942・30・9833
ワクチン接種予約・変更	
市ホームページからウェブ予約	
コールセンター 8:30~21:00 (土日・祝日含む)	☎0120・567・981 FAX 092・712・8285



4回目接種ができる時期



久留米市役所 問い合わせ先

- 本庁(代表) ☎30・9000、FAX 30・9706
- 北野総合支所 ☎78・3551、FAX 78・6482
- 城島総合支所 ☎62・2111、FAX 62・3732
- 三瀬総合支所 ☎64・2311、FAX 65・0957
- 田主丸総合支所 ☎0943・72・2111、FAX 0943・72・3819

- 耳納市民センター ☎47・0099、FAX 41・5107
- 筑邦市民センター ☎27・0099、FAX 51・3107
- 上津市民センター ☎21・0099、FAX 51・2107
- 高牟礼市民センター ☎45・0099、FAX 41・1107
- 千歳市民センター ☎44・0099、FAX 41・1207



音楽を楽しむ 耳納 de FES

10月23日(日)、田主丸町の県緑化センターで「耳納 de フェス」を開催します。音楽アーティストなどによるライブや地元のグルメが楽しめます。時間は11時から20時までです。
 〓久留米観光コンベンション国際交流協会田主丸事務所
 (☎0943・72・4956、FAX 0943・72・4959)



ライブとライトアップと地元グルメが楽しめます。



さまざまな色や形のコスモスが街道に咲き誇ります

10月22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)に「久留米市コスモスフェスティバル」を開催します。コスモスパーク北野と北野天満宮を会場に、コスモス街道を通じて周遊する内容です。今年、コスモスが植えられて50年目。地域の人が育ててきた約50万本の色とりどりの花が咲く3・5kmの道を見て触れ、北野町の味も楽しめるイベントです。時間は10時から16時まで。

コスモスフェスティバル



約50万本の花を見て触れる4日間

まで。

◆北野地域物産展

コスモスパーク北野会場。キッチンカーも出店します

◆マルシェ開催

北野天満宮会場。10月22日(土)、29日(日)のみ。約20店舗が集まります

◆サツマイモ掘り収穫体験

10月22日(土)、雨天時は29日(日)。コスモスパーク北野に隣接する畑でサツマイモ掘りができます。体験費用は1袋500円

他にも、商店街を巡るデジタルスタンプラリーやフォトコンテストを実施。出店舗の情報や駐車場など、詳しくは問い合わせ先に確認してください。

◎久留米東部商工会(☎0942・78・3311、FAX0942・78・4873)



歴史ある石畳の高良大社の参道。抜けると、筑後平野を見渡す大パノラマが広がります

九州オルレフェアとつつじマーチが開催



紅葉に包まれトレッキング

澄んだ秋空に色鮮やかな紅葉など、絶好の山歩き日和を迎える季節です。高良山の自然や歴史、久留米の食を楽しむ2つのイベントが、3年ぶりに開催されます。

11/13 日



九州オルレフェア 2022 秋冬

オルレは韓国発祥のトレッキングコースで、その姉妹版が九州オルレです。自然を五感で感じ、自分のペースでゆっくり楽しめるのが魅力です。

11月13日(日) 秋の高良山満喫オルレ 「宝の山高良山もみじ狩り」と同日開催。もみじ狩り祭り会場や高良山茶屋「望郷亭」など4カ所のおもてなしポイントでアイスクリーム、山川仲よし女性の会の手作りスイーツ、ところてん、オリジナル缶バッジプレゼントなど

11月13日(日) 秋の高良山満喫オルレ 「宝の山高良山もみじ狩り」と同日開催。もみじ狩り祭り会場や高良山茶屋「望郷亭」など4カ所のおもてなしポイントでアイスクリーム、山川仲よし女性の会の手作りスイーツ、ところてん、オリジナル缶バッジプレゼントなど

◎九州オルレ「久留米・高良山コース」推進協議会(観光・国際課内、☎30・9137、FAX30・9707、✉kanko@city.kurume.lg.jp)

11/26 土



第25回久留米つつじマーチ

毎年4月に開催され、日本マーチングリーグ公式大会の久留米つつじマーチ。25年目にして初めての秋開催です。

11月26日(土) 【20kmコース】 紅く染まった紅葉やイチョウなどを見ながら、高良山や櫛(ハゼ) 並木を歩きます

◎久留米つつじマーチ実行委員会(久留米観光コンベンション国際交流協会内、☎31・1777、FAX31・3210)

よさこいみづま祭



よさこいと地元のおももんを楽しむ

11月5日(土)・6日(日)に「久留米市ふるさとみづま祭」を開催します。

念の森。各地から多くのチームが参加するYOSAKOIみづまを中心に、音楽やダンスがステージで披露されます。会場では、地元のおももんがそろって「ちっごへその市」や「みづまん市」が開催され、多くの店が並びます。今年、飲食スペースを設置。地元グルメを味わいながら、ゆっくり祭りを楽しむことができます。

日本酒飲み比べとバーベキューイベントも同時開催。日本酒飲み比べでは、城島酒蔵びらき8蔵の日本酒を取りそろえています。イベントスケジュールや出演者など詳しい内容は、市ホームページで確認してください。



よさこい踊りは、チームごとに工夫を重ねて披露



見えていない 問題に気付く

人権擁護委員として、地域からの人権相談を受けたり、啓発活動を行ったりしている小坪喜代子さんに話を聞きました。

当たり前と思っていたことのおかしさ

北野町で農業をしています。結婚した当初は、朝から晩まで農業と育児に追われ、自由にできる時間やお金はほとんどありませんでした。男性と同じように農作業を行って、家事は当たり前のように私が行っていました。でも、周りの女性もそうだったし、毎日の生活で精いっぱいだったこともあり、疑問に感じることはなかったですね。

考え方が変わったのは、県女性農村アドバイザーになり、研修を受けて、多くの人と知り合ってからです。同じ農業者で、勉強熱心な人たちを見て、私もお金を出してでも、さまざまな研修を受けたいと思うようになったんです。農家の女性も給与をもらって学んだり、希望を実現したりする必要があると感じました。学んでい

「目の前のおかしさに気付けたのも学んだからです」と語る小坪さん



小坪喜代子さん

人権擁護委員、久留米市人権啓発推進員。県女性農村アドバイザーも経験。北野町で、夫と共に、外国人実習生を受け入れ農業を営んでいる。昭和29(1954)年生まれ

くことで、当たり前だと思っていたことのおかしさに気付くことができました。今は家族経営協定を結び、給与をもらっていますし、休日もあります。協定は、家族できちんと話して結びました。家族であっても、改めて役割や考え方を理解しあうことは大事だと思います。

無関心ではなく、気付ける意識

人権擁護委員として活動するようになって、ますます学ぶことの大切さを実感しています。擁護委員には、人権に関するさまざまな相談を受け、アドバイスをしたり、関係機関につないだりする役割があります。社会の変化に伴って、人権課題も変化しています。対応するためにも研修に参加したり、同じ委員の人と話をしたりすることが必要なんです。そうすると自分の人権のアンテナが広がります。アンテナが広がると、困っている人が近くにいること、普通だと思っていたことの誤りなどに気付けます。

私たちの周りには、人権侵害で苦しんでいる人がいます。気付かないのは問題を見逃すのと一緒にです。誰かがSOSを出しているかもと思ったら、声を掛けてください。声を掛けるのは勇気が要りますが、無関心でいることの方が問題。一人一人の学びと気づきの積み重ねが、誰もが住みやすい社会を作っていくと思います。

◎人権・同和対策課

(☎0942・30・9045、FAX 0942・30・9703)



どこに相談していいかわからないなどの相談も受け付けています

本人に寄り添い 共に考える

若者相談窓口「みるく」

久留米市は、若者向けの総合相談窓口「みるく」を設置しています。対象は、中学卒業後から39歳までの人やその家族。今年4月に開設し、8月までに相談が36件ありました。

相談は家族からが多く「中学卒業後、家に閉じこもっている」、「就労に自信が持てず、就労意欲がなくなっている」など子どもの将来を心配する内容でした。相談員は、

家族を通じ、本人の気持ちを確認しながら、手紙などで関係を築きます。会話ができるようになったら、本人に寄り添い、考えの整理や方針の選択などを手伝います。相談は将来の不安や人間関係などさまざまです。本人自身、どうしたらいいかわからない場合が多く見られます。相談員は、本人と一緒に考え、希望に沿った支援を、関係機関と連携して行います。1人で悩まず気軽に相談してください。

■相談は「みるく」窓口での面談は予約が必要です

☎01200369656

FAX 0942・34・90001

◎青少年育成課 (☎0942・3

5・3806、FAX 0942・34・

9001)

犬猫の適正飼育

マナーを守って 人間も動物も快適に

犬や猫などのペットは、私たちの生活を豊かにしてくれるかけがえない存在です。ところが、動物管理センターには、ペットのふん尿被害や鳴き声の原因とする騒音の苦情が多く寄せられています。人間と動物が、地域で共に安心して快適に暮らせるよう、責任を持って適切な飼育をすることが必要です。飼い主が分かるように、首輪や迷子札、犬は登録鑑札や狂犬病予防注射済票を付けることもマナーの一つです。

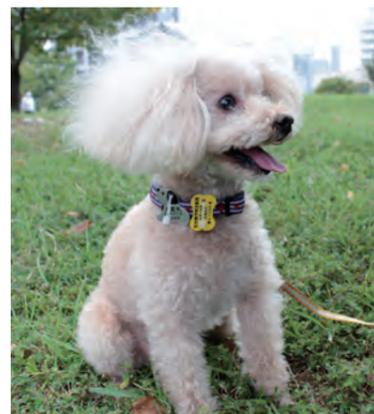
ペットを守る飼い主のマナー

猫は迷い子になると、見つめることは難しくなります。猫にとつて家の外は、感染症や猫同士のけんか、交通事故など危険なことがいっぱい。室内外を自由に出入りできる放

し飼いでなく、室内飼育をする

と猫自身も守ることができます。犬は、普段から適切なしつけをしておくことが大事です。犬が散歩中に、排せつをしまつた場合、飼い主はふんを必ず持ち帰り、尿は水で流すなど地域への配慮が必要です。

◎動物管理センター (☎0942・30・1500、FAX 0942・30・1788)



登録鑑札や狂犬病予防注射済票は、迷子札の代わりになります

高齢者向け無料相談

■内容 成年後見制度、相続遺言の悩みに公証人OB、行政書士などが対応 ■10月27日(休)、11月24日(休)。各11時～16時 ■みんくる ■申し込み不要
 ◎NPO 法人高齢者・障害者安心サポートネットの生地さん (☎090・7443・3708、FAX 27・6122)

市勤労者生活資金貸し付け無料相談

■内容 教育費、医療費、冠婚葬祭費などを低金利で貸し付ける制度の説明・相談 ■11月6日(日)、13日(日)。各10時～17時 ■九州労働金庫ローンセンター久留米 ■対象市内に住んでいる64歳以下で、融資制度がない中小企業に1年以上勤めている人 ■申込方法 申込先に連絡
 ◎同センター (☎33・7117、FAX 33・7123)

司法書士・税理士による 相続合同相談会

■内容 相続に関する法律、税務の悩みに対応 ■11月12日(出)13時～16時 ■石橋文化会館 ■料金無料 ■定員12組・先着順 ■申込期間 10月17日(月)10時～11月4日(金)
 ◎県司法書士会筑後支部事務局 (☎32・6840、FAX 32・6394)

編集後記

・4月に入社し、5月から広報久留米の編集に携わるようになって5カ月がたちました。インタビューの仕方や記事の書き方、カメラの使い方など覚えることばかりで、あつという間の毎日です。伝えたいことをうまく言葉で表現できず、もどかしくも感じています。市民の皆さんに分かりやすく情報を伝えられるよう、日々精進します。(坪)

10月2日

内科	はくあいクリニック	国分町	21-4857
	くるめ駅前クリニック	中央町	32-8311
	内山内科医院	津福本町	32-9168
	富田病院	城島町	62-3121
	いしばし循環器内科	三瀬町	64-6111
	児玉医院	大川市	0944-86-2373
	安元医院	うきは市	0943-77-2029
	日高整形外科病院	藤山町	22-5700
外科	神代病院	北野町	78-3177
	福田病院	大川市	0944-87-5757
	安元整形外科	うきは市	0943-73-7311
小児科	福田こどもクリニック	宮ノ陣	46-6000
眼	宮ノ陣眼科医院	宮ノ陣	33-5775
耳	耳鼻咽喉科 伊東医院	柳川市	0944-72-2557
	宮城耳鼻咽喉科クリニック	筑後市	52-8733
歯	緒方歯科医院	日吉町	32-8044
産	まえだ婦人科クリニック	諏訪野町	36-6200

10月9日

内科	池尻医院	大善寺町	26-2427
	加茂内科医院	大石町	35-2609
	つつみ内科医院	御井町	44-0941
	富田病院	城島町	62-3121
	安本病院	三瀬町	64-2032
	日野医院	田主丸町	0943-72-3027
	大手町クリニック	大手町	31-0077
外科	高木病院	大川市	0944-87-0001
	福田病院	大川市	0944-87-5757
	田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科	いむた小児科	諏訪野町	30-7611
眼	吉田眼科医院	筑後市	54-1888
耳	アルカディアクリニック	宮ノ陣	33-8877
歯	牟田歯科医院	大橋町	47-4888
産	福井レディースクリニック	津福本町	39-2288

全日曜、祝日

外科	聖マリア病院	津福本町	35-3322
外科	新古賀病院	天神町	38-2222
内科・外科	嶋田病院	小郡市	72-2236

※ 平時の診療時間や災害時の開閉は各医療機関に問い合わせください
 ※ 医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

10月10日(祝)

内科	天神田中内科医院	天神町	38-2360
	音成クリニック	中央町	36-6855
	野原内科循環器科医院	螢川町	32-2969
	安本病院	三瀬町	64-2032
	筑後吉井こころホスピタル	うきは市	0943-75-3165
外科	内藤病院	西町	32-1212
	高木病院	大川市	0944-87-0001
	平田外科診療所	うきは市	0943-75-2065
小児科	井上医院	柳原町	32-3064
眼	しらたに眼科医院	篠原町	31-6660
耳	川口耳鼻咽喉科医院	柳原町	32-2107
歯	井上邦子歯科クリニック	小頭町	34-6800
産	とみおかレディースクリニック	中央町	39-6678

10月16日

内科	合川さかもと内科	合川町	41-8585
	秋吉内科	六ツ門町	32-5645
	いきいきリハビリクリニック	荒木町	51-3344
	新古賀リハビリテーション病院みらい	小郡市	73-0011
	富田病院	城島町	62-3121
	吉村医院	三瀬町	64-2443
	西見医院	うきは市	0943-75-2478
内・小	いちのせファミリークリニック	大川市	0944-86-2366
外科	古賀整形外科医院	諏訪野町	32-2925
	福田病院	大川市	0944-87-5757
	原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児科	はるこどもクリニック	新合川	45-8558
眼	杉田眼科医院	国分町	22-2020
耳	かみむら耳鼻咽喉科	大牟田市	0944-52-4426
歯	古賀俊也歯科クリニック	西町	46-5700
産	田崎クリニック	長門石	33-7227

10月23日

内科	香月内科ハートクリニック	善導寺町	47-1036
	みぞべ内科クリニック	諏訪野町	27-8605
	田中循環器科内科医院	京町	35-7378
	安本病院	三瀬町	64-2032
	くにたけ医院	大木町	0944-32-1105
	山崎医院	うきは市	0943-75-8775
	岡田脳神経外科医院	太郎原町	45-0220
外科	神代病院	北野町	78-3177
	高木病院	大川市	0944-87-0001
	吉村病院	田主丸町	0943-72-3131
小児科	ひだか子どもクリニック	南	22-0119
眼	久留米大塩眼科クリニック	津福本町	36-8200
耳	倉富クリニック	大川市	0944-86-4339
歯	みやのじん歯科クリニック	宮ノ陣	34-3003
産	新古賀病院	天神町	38-2222

※ 青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせください

【救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったとき】
 24時間受け付け救急電話相談・医療機関案内
 ■プッシュ回線 #7119 ■☎092・471・0099

10月30日

内科	井上内科医院	大善寺南	51-3380
	久留米記念病院	東合川	45-1811
	牟田内科医院	津福本町	33-1955
	富田病院	城島町	62-3121
	酒井内科医院	大木町	0944-33-1109
	田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
	ひろつおなかクリニック	原古賀町	39-2228
外科	福田病院	大川市	0944-87-5757
	高宮クリニック	大川市	0944-86-2812
	田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科	長井小児科	天神町	32-2082
児	きのした小児科クリニック	小郡市	72-6856
眼	久留米おの眼科医院	東町	46-7724
耳	平木医院	みやま市	0944-62-3405
歯	えだ歯科医院	野伏間	27-3366
産	河田産婦人科	梅満町	32-2502

11月3日(祝)

内科	安達医院	西町	27-5312
	迎甲甲状腺クリニック	旭町	50-5025
	愛康内科医院	南	21-5556
	安本病院	三瀬町	64-2032
	熊谷医院	田主丸町	0943-72-2316
外科	森山整形外科医院	長門石	30-1625
	高木病院	大川市	0944-87-0001
	くまがえクリニック	田主丸町	0943-72-2528
小児科	吉永小児科	本町	33-2098
児	くどうこどもクリニック	小郡市	75-9100
眼	実吉眼科医院	天神町	37-3111
耳	大淵耳鼻咽喉科クリニック	八女市	0943-23-2811
歯	大淵歯科医院	大善寺南	26-8371
産	翁産婦人科医院	諏訪野町	46-8181

11月6日

内科	野伏間クリニック	野伏間	26-0066
	上津中央クリニック	藤山町	21-8022
	久留米リハビリテーション病院	山本町	43-8033
	富田病院	城島町	62-3121
	田中医院	うきは市	0943-77-2443
	山下脳神経外科医院	諏訪野町	21-9626
外科	神代病院	北野町	78-3177
	福田病院	大川市	0944-87-5757
	浮羽クリニック	うきは市	0943-77-7111
小児科	はるこどもクリニック	新合川	45-8558
児	えさき小児科・内科医院	大木町	0944-32-1125
眼	石川眼科医院	荘島町	34-1881
	木下総合歯科眼科	大川市	0944-85-0600
耳	江崎耳鼻咽喉科医院	筑後市	53-2347
歯	山下歯科医院	合川町	32-3230
産	いでウイメンズクリニック	天神町	33-1114

【夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なとき】
 小児救急医療電話相談
 ■平日 19時～7時、土曜は12時から
 日曜・祝日は24時間受け付け
 ■プッシュ回線・携帯電話 #8000 ■☎092・731・4119

休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

庭木1本からお手入れOK! 広告

お客様との お約束
 庭木1本より明瞭料金
 土日でもOKです
 トイレはお借りしません
 お茶はご遠慮します

広 告
 生垣剪定 長さ1m×高さ2m
 通常 2,200円を
 先着10名様 1,100円 (税込)

営業時間 9:00～17:00
 【久留米店】
 久留米市草野町矢作286
 【福岡博多店】
 福岡市博多区諸岡6-23

1本からの お庭サービス ガーデンエクスプレス 0120-61-4128
 お見積り・お問い合わせは ☎電話もしくは2次元コードから

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まります

女性のための相談

【総合・性暴力相談】内容 DV、夫婦問題、性被害、労働、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応 ■月～水・金・土曜 10時～18時。木曜 17時～20時。日曜 10時～17時
【無料弁護士相談】内容 夫婦問題などの悩みに面接で女性弁護士が対応 ■11月10日(木)、24日(木)、各 14時～15時30分。11月17日(木) 17時30分～19時

いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に連絡。託児の申込締切は相談日の5

日前。

㊤男女平等推進センター
(☎ 30・7802、FAX 30・7811)

消費生活無料法律相談

内容 多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■11月2日(木)、16日(木)。各 13時～15時30分 ■えーるピア久留米 ■対象市内に住んでいる人 ■申込方法 申込先に連絡

㊤消費生活センター
(☎ 30・7700、FAX 30・7715)

認知症介護電話相談

内容 日常生活での対応、在宅介護の悩みなどに介護経験者が対応 ■10月11日から11月1日までの火曜。各 10時～15時 ■相談電話番号 30・9210

㊤長寿支援課 (☎ 30・9207、FAX 36・6845)

身体障害のある人のための無料相談

内容 身体障害者手帳の取得方法や生活の悩みなどに身体障害者相談員が対応 ■10月12日(木)、19日(木)、11月2日(木)。各 13時～16時 ■市総合福祉会館 ■対象 障害のある人と家族 ■申し込み不要

㊤障害者福祉課 (☎ 30・9035、FAX 30・9752)

不動産鑑定士による不動産の無料相談会

内容 土地の価格、賃貸借、有効利用などの悩みに対応 ■10月12日(木) 14時～16時 ■久留米商工会館 ■申込締切 10月11日(火)

㊤県不動産鑑定士協会
(☎ 092・283・6255、FAX 092・283・6256)

こころの相談カフェ

内容 臨床心理士などが対応 ■対象市内に住んでいるか、通勤している人 ■料金無料 ■申込方法 申込先に連絡

【みんくる】10月から11月までの11月15日を除く火曜、各 14時～17時。11月16日(木) 17時30分～20時30分。10月16日(日)、11月20日(日)、各 13時～16時

【中央図書館】12月4日(日) 13時～16時

㊤こころの相談カフェ
(☎ 0120・905・399、FAX 55・4664)

精神科医のこころの健康相談

10月13日から12月8日までの祝日・第5週を除く木曜。各 13時30分～15時 ■保健所 ■対象 市内に住んでいる人 ■料金無料 ■定員 3組・先着順 ■申込開始 10月11日(火) 9時

㊤保健予防課 (☎ 30・9728、FAX 30・9833)

社会保険労務士による無料相談会

内容 労働条件、残業代未払い、老齢・障害者年金などの悩みに対応 ■10月15日(土) 10時～16時 ■西鉄久留米駅東口広場 ■申し込み不要

㊤県社会保険労務士会 県南支部事務局
(☎ 36・4561、FAX 36・4562)

外国人のための無料相談会

内容 在留資格、労働問題の悩みなどに行政書士や弁護士、社会保険労務士が対応。多言語通訳サービスあり ■10月15日(土) 13時～16時

■みんくる ■申込締切 10月14日(金)

㊤広聴・相談課 (☎ 30・9096、FAX 30・9711)

成年後見無料相談会

内容 財産管理や生活の悩みに、社会福祉士や行政書士などが対応 ■10月22日(土)、11月12日(土)。各 13時～16時 ■みんくる ■対象 高齢者や障害のある人、親族など ■申込方法 申込先に連絡

㊤権利擁護支援センターふれあい会の辻さん
(☎ 080・1766・3040、FAX 35・2744)

無料育児相談

内容 絵本の読み聞かせ、育児相談 ■10月27日(木) 10時～11時30分 ■ゆうゆう ■対象 乳幼児と保護者 ■申し込み不要

㊤ゆうゆう (☎ 65・1200、FAX 65・1219)

11月分 市民相談のご案内

●本庁舎 6階

一般・市政相談	8:30～17:15	平日
★弁護士相談	13:00～16:00	2日(木) 9日(木) 16日(木)
★公証業務相談	13:00～15:00	15日(木)
★司法書士相談	13:00～16:00	10日(木)
★建築相談	13:00～16:00	17日(木)
★税理士相談	13:00～16:00	7日(月)
不動産相談	13:00～16:00	14日(月) 28日(月)
行政相談	13:00～16:00	11日(金)
人権相談	13:00～16:00	18日(金)
行政書士相談	10:00～15:00	1日(火)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	4日(金)
★交通事故相談	10:00～15:00	8日(木) 22日(木)
土地家屋調査士相談	13:00～16:00	24日(木)
マンション管理士相談	13:00～16:00	25日(金)
★出入国管理局相談	13:00～15:00	8日(木)

●総合支所

	田主丸	北野	城島	三潁
★一般相談 10:00～16:00	17日(木)	4日(金)	24日(木)	1日(火)
★弁護士相談 13:30～15:30	4日(金)	21日(月)	10日(木)	22日(木)
行政相談 13:00～16:00	11日(金)			
人権相談 13:00～16:00	18日(金)	—	18日(金)	—

●市民センター

	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談 10:00～16:00	8日(木)	21日(月)	22日(木)	29日(木)	30日(木)
★弁護士相談 14:00～16:00	—	—	—	—	15日(木)
行政相談 13:00～16:00	—	—	—	11日(金)	—
人権相談 13:00～16:00	18日(金)	—	—	—	—

★印の付いた相談は申し込みが必要。先着順で、申込開始は10月11日(火) 8時30分。相談日を指定できる、無料のチケット弁護士相談も行っています。
㊤広聴・相談課 (☎ 30・9017、FAX 30・9711)

独身のお子様の結婚相談承ります

独身のお子様を結婚に導くための相談会開催中

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人が親身にお答えします

まずはお気軽にご相談下さい ☎ **0942-27-5640** 結婚相談所ムスベル

久留米在島町9-2 Lien久留米.BLDG4 階

マル適マークCMS 取得 (2113001-34) ムスベル株式会社

家族のお葬式

お葬式のことなら、安心価格の「民生館」。

社会福祉法人 大牟田市福祉事業協会 久留米事業部 **『民生館』**

式場見学会 開催中

無料事前相談も承っています

全てのお葬儀・法事に関するどんな小さなことでもお気軽にお問い合わせください

11万円 祭壇価格

より(税込)

久留米市 津福今町680-2 ☎ **0942-36-6699**

久留米市 津福今町680-2

本庁舎エレベーター改修
 11月3日(祝)から来年3月31日(金)まで、本庁舎西側エレベーター2台を改修します。期間中は他のエレベーターを使用してください。
 ④設備課 (☎ 30・9233、FAX 30・9707)

就職支援講習会
【介護事務講座】 10月29日から12月10日までの土曜10時～16時。11月12日(出)は休み ■料金 5,000円。検定料5,000円 ■申込締切 10月19日(休)
【調剤事務講座】 11月19日から12月24日までの土曜10時～15時30分 ■料金 5,390円。検定料4,500円 ■申込締切 11月9日(休)
 いずれも会場はえーるピア久留米。対象はひとり親家庭の親、寡婦。定員15人・抽選。
 ④ひとり親サポートセンター (☎ 32・1140、FAX 38・1237)

プロに学ぶ家族介護教室
【トイレでの排泄介助のポイント】 10月29日(出)10時～12時 ■シティプラザ展示室

■申込締切 10月19日(休)
【家族介護に伴うストレスへの対応】 11月19日(出)13時30分～15時30分 ■くるめりあ六ツ門 ■申込締切 11月9日(休)。15時45分から自由参加の交流会あり
【自宅で安心して暮らせる環境づくり】 12月10日(出)10時～12時 ■えーるピア久留米 ■申込締切 11月30日(休)
 いずれも対象は家族介護している人など。料金は無料。定員は15人・選考。申込書は長寿支援課、各総合支所市民福祉課、各市民センターに準備。
 ④市介護福祉サービス事業者協議会 (☎ 35・1525、FAX 46・5841)

生涯学習センターの講座
【iPad 脳トレ初心者講座】 ■内容 iPad と iPhone の基本的な使い方。iPad の貸し出しあり
 11月5日から26日までの土曜10時～12時 ■対象 60歳以上 ■料金 3,000円 ■定員 20人・抽選 ■申込締切 10月20日(休)
【エクセル入門講座】 11月17日から12月15

日までの木曜10時～12時 ■対象 60歳以上で文字入力ができる人 ■料金 2,000円 ■定員 18人・抽選 ■申込期間 10月15日(出)～11月5日(出)
 いずれも会場はえーるピア久留米。申込方法は電話、ファクス、メール、ホームページ、窓口。
 ④生涯学習センター (☎ 30・7900、FAX 30・7911、✉ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp)

年賀状作成講座
 11月8日(火)、15日(火)、22日(火) 10時～12時、13時～15時 ■市シルバー人材センター ■対象 パソコンを持参できる60歳以上の人 ■料金 3,300円 ■定員各6人・抽選 ■申込締切 10月21日(金)
 ④同センター (☎ 35・5229、FAX 35・5974)

シニア女性応援セミナー
【内容】 「セカンドライフをいきいきと」をテーマに、シルバー人材センター会員の活動紹介や、歌人斎藤茂吉の孫・斎藤由香氏の講演など
 11月17日(休)13時～16時 ■久留米リサーチセンタービル ■対象 県内に住んでいる60歳以上の人 ■料金 無料 ■定員 120人・先着順 ■申込開始 10月11日(火)9時。申込書は申込先に準備
 ④市シルバー人材センター (☎ 35・5229、FAX 35・5974)

成年後見制度講演会
【内容】 行政書士が成年後見制度や遺言、終活などについて説明 ■11月17日(休)13時30分～15時。12月9日(金)18時～19時30分。来年1月29日(日)10時～11時30分 ■市総合福祉センター ■対象 高齢者や障害のある人、親

族など ■料金 無料 ■定員 各40人・先着順 ■申込開始 10月11日(火)8時30分
 ④成年後見センター (☎ 30・2732、FAX 34・3090)

よかよか介護ボランティア 市民向け説明会
 11月24日(休)10時30分～11時30分 ■えーるピア久留米 ■対象 市内に住んでいる65歳以上で、要支援・要介護認定を受けていない人 ■料金 無料 ■定員 10人・先着順 ■申込開始 10月11日(火)10時
 ④市介護福祉サービス事業者協議会 (☎ 35・1525、FAX 46・5841)

障害者ふれあいスポーツ ソフトバレー大会
 11月27日(日)10時～13時 ■えーるピア久留米 ■対象 障害のある人と家族 ■料金 無料 ■定員 40人・先着順 ■申込開始 10月11日(火)9時
 ④市手をつなぐ育成会 (☎ FAX 38・4353)

宝くじ助成で太鼓を購入

津福校区まちづくり協議会は宝くじ助成金で太鼓と備品を購入し、発表会で披露しました。

宝くじ助成は、地域コミュニティ活性化を目的とした事業などに活用されています。

④文化振興課 (☎ 30・9224、FAX 30・9714)



広報クイズ 正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。

〇〇

青木繁と坂本繁二郎は作風も性格も異なりますが、唯一同じ題材で絵を描きました。その題材は何でしょう。〇に漢字を入れてください。

9月号の答え → ドイツ

坂本繁二郎(能面と鼓の胴)1962年
 石橋財団アーティゾン美術館蔵



外壁塗装・屋根工事専門店

おかげさまで創業19年 売上累計2,600棟以上 ※2022年時点

株式会社九州心塗

心を込めて、塗装します。Kyushu Shinto

現場調査 お見積り 無料!!

雨漏り・防水・塗装・大工・瓦・板金工事・シロアリ駆除/リフォーム等

TEL 0942-43-6660

久留米市山川1-5-16

「広報久留米を読んだ」とお伝えいただくと 施工料金 8%OFF! 広告有効期限 令和4年10月末まで

九州心塗 検索

老人ホーム・高齢者の住まい選び 無料相談 実施中!

一般社団法人 みんなの終活 久留米老人ホーム紹介センター ☎ 0120-34-5183

相談から入居までの流れ

- 1 ご相談: ご希望やお身体の状態を考慮し施設をご紹介します。
- 2 ご提案: 施設見学には同行しますのでご安心ください。
- 3 ご見学: ご希望の施設が見つかるまで探します。
- 4 ご検討: ご本人様・ご家族でじっくりとお話し合いをして下さい。ご納得できるまで何度でも探しましょう。
- 5 ご契約: ご希望に合ったお住まいが見つかりましたらご契約下さい。しっかりと準備をしてお引越しとなります。

相談から入居まで費用は掛かりません!

受付時間 / 9:00～17:00 〒830-0015 久留米市螢川町10-1



これ、何田、てる!? [64]

《カニの爪をヒントに発明》

江戸時代、久留米市の農家に生まれた笠九郎兵衛は、若い頃から荒地の開拓と農業技術の改良に励んでいました。宝永6(1709)年、カニの爪からヒントを得て農具を発明します。「ガン爪」といわれ、水田の除草が簡単にできました。農具は筑後地区だけでなく全国的に広まり、昭和30年頃まで使われました。

笠九郎兵衛の墓は久留米競輪場の近くにあります。



情報ほっとライン

価格を下げて市有地を売却
■物件＝地目面積・予定価格合川町字福聚寺6番29＝宅地2,203.57㎡・4,396万円 ■対象税の滞納がなく、暴力的行為を行う組織に属していない人など ■申込期間 11月9日(水)～12月26日(月) ■入札期間 来年1月5日(水)～13日(金)。申込書は申込先、市ホームページに準備
☎財産管理課 (☎ 30・9059、FAX 30・9712)

不育症検査費・治療費を助成
■内容 4月1日以降に実施した医療保険適用外の検査費、治療費 ■対象 2回以上の流産・死産の既往があり、医師に不育症と診断された人 ■助成額費用の2分の1以内。上限5万円で1回限り
☎こども子育てサポートセンター (☎ 30・9731、FAX 30・9718)

来年度の保育所入所を受け付け
■申込期間 11月1日(火)～12月15日(木) ■申込方法 申込書などを申込先、各総合支所市民福祉課に持参。子どもの面接あり。申込書や園の一覧は申込先、各園、市ホームページに準備。個別

見学は各園へ連絡が必要。今年から締切日を変更 締め切り以降に保育が必要になった場合は、来年2月24日(金)まで受け付け。3歳以上で幼稚園の入園を希望する人は各園へ。
☎子ども保育課 (☎ 30・9025、FAX 30・9718)

生理用品の無償配布
■対象 さまざまな理由で十分に生理用品を入手できない人 ■配布開始 10月11日(火)～ ■男女平等推進センター、家庭子ども相談課、広聴・相談課、各保健センター ■定数 1,800パック・先着順 ■申し込み不要
☎男女平等政策課 (☎ 30・9044、FAX 30・9703)

三井中央高校 閉校の方針説明会
■内容 少子化に伴う生徒数の減少の現状を踏まえた、三井中央高校の閉校の方針などに関する説明会 ■対象 同校の卒業生 ■申し込み不要
【北野生涯学習センター】 ■10月14日(金) 19時～
【シティプラザ】 ■10月16日(日) 10時30分～
☎久留米市外三市町高等学校組合事務局 (☎ FAX 35・9950)